

栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会 那須ブロック研修会 実施報告



家庭教育オピニオンリーダーの活動の活性化と充実を目指して実施されている家庭教育オピニオンリーダー連合会那須ブロック研修会が、8月8日(木)に栃木県庁那須庁舎で開催されました。

研修会では、栃木県総合教育センター教育相談部 塚越 道生 副主幹を講師に、講話「不登校の理解と保護者との連携」が行われました。

始めに、本県の不登校の実情について説明がありました。その上で、不登校の子どもたちへの対応や適切な支援について説明がありました。様々な要因で不登校となっている子どもたちの現状について、受講者は真剣に耳を傾けていました。子どもたちの社会的自立を目指して、家庭教育オピニオンリーダーとして今後どのように活動していけばよいか考える契機となる、学びの多い研修になりました。



交流会では、今年度の家庭教育オピニオンリーダー研修受講者と那須ブロックの会員の方々が集い、情報交換を行いました。

ブロック長からの挨拶、今年度の研修受講者の紹介を全体で行った後、小グループに分かれて各支部での活動の詳細について情報交換を行いました。会員の方がそれぞれの支部の活動について丁寧に説明されたことで、受講者は今後の活動への意欲を高めることができ、会員の方も自身の活動の参考にできたようです。交流会は、とても和やかな雰囲気で行われ、受講者、会員相互の交流を深めるよい機会となりました。



那須ブロックの皆様、大変お世話になりました！